



薬学部
同窓会会長
桂 正俊

薬学部

薬学部同窓会は全国17支部(道内7、道外10)で活動を行っております。近年は会員数の増加に伴い、道内支部の細分化の動きが出ています。また、道外では逆に卒業生が減少していることから、本州支部の統合やブロック化も含めて考えていかなければなりません。各支部活動としては、多くの支部では、医療薬学セミナーと同時に支部総会や懇親会を開催し、その地域での薬業や医療に関する情報交換を行っているところがあります。最近では歯学部や他学部の同窓会とも連携したセミナーの開催が行われている支部もあり、学部の枠を越えた活動が始まっております。同窓会の活動はどのように会員同士の交流を深めながら、それぞれの仕事やモチベーションを高めることをひとつの目標としておりますので、全国の同窓生が一様に参画できるよう支部役員

〈創立年:1979年 会員数:約5,738名〉

協力を得ながら活性化を図ってまいりたいと考えております。また、在学生も同窓会準会員としておりますので、入学時に行われる新入生宿泊オリエンテーションにも同窓会として参加し、卒業生の講演や新入生の交流が深まるようゲーム大会等を開催しています。さらに、卒業生の生涯教育として、医療薬学セミナーや将来ビジョン講座など卒業研修を企画するとともに「卒業生・在学生合同懇談会」を開催しており、我々同窓会としても、入学時から学生に対しての支援活動を通して、大学に寄与できるよう努力してまいりたいと考えております。

■ <http://www.hoku-iryu-u.ac.jp/~phalumni/>



歯学部
同窓会会長
養輪 隆宏

歯学部

平素は同窓会活動に深いご理解と多大なるご協力誠にありがとうございます。本年度、41期生の皆様が入学され、準会員として仲間に加わってくれましたこと、本会を代表し心よりお礼申し上げます。歯科医師をめざしての歩みが始まりましたが、その目的、目標をしっかりと達成するよう我々も全力で応援させていただきます。具体的には本同窓会では新入生宿泊オリエンテーションへの協力、OBによる応援講義、海外短期臨床研修・実習の費用補助、OBによる学外臨床実習の受入れ、卒業試験、国家試験の応援、同窓会賞の授与、謝恩会の協力など学生の皆様の将来像がより具体的なものとなるための心の整理整頓のお手伝い。そして皆様が一つ一つ成果を積み重ねられ「知育・徳育・体育 三位一体の医療人」になるべく祈るのです。今年度は大阪北部地震、西日本豪雨災害、台風災害そして北海道胆振東部地震など大きな災害に見舞われ本当に大変な一年でした。被災された本学に関わるすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。「当たり前が当たり前ではない」こ

〈創立年:1984年 会員数:約3,113名〉

とを改めて気づかされた今、当たり前のごことに感謝して本会の運営に携わっていただく決意を新たにしております。義援金をお願いの際には多くの会員の皆様から心温まるご協力をいただきましたこと心からお礼申し上げます。「会員の福祉と親睦そして学部の発展に寄与する」ことが本会設立の目的です。その目的を果たすべく関係者一同全力で取り組む所存です。学部の発展は学生の幸せ無くして成し得ないものです。これからもさらに応援させていただきます。学生の皆様の成功、心からお祈りします。

■ <http://www.hoku-iryu-u.ac.jp/~d-alumni/>
 ■ dousoukai-honbu@clock.ocn.ne.jp
 ■ 事務局 札幌市北区北6条西6丁目2-11 第3山崎ビル4F
 TEL 011-299-9069 FAX 011-299-9609



看護学部
同窓会会長
川村 武昭

看護福祉学部／看護学科・札幌医療福祉専門学校／看護学科

福祉会(看護学科同窓会)は1997年に創立し、今年で活動23年目となりました。日頃からご尽力をいただいております同窓生をはじめ、各同窓会、そして、大学関係者の皆様に深く感謝申し上げます。さて、福祉会の主な活動内容は、臨床福祉学科との協働で開催しております看護福祉学部同窓会セミナー(年2回)と、看護福祉学部学会(年1回)の企画及び運営を軸に、歯学部をはじめとした4学部と歯学部附属歯科衛生士専門学校とともに協働で開催しております同窓会コラボ☆講演会(年1回)があります。また、これらの活動状況や各地で活躍する同窓生の近況報告等を同窓生の皆様にお伝えする会報誌(Fukueikai)の年1回の発行やホームページの運営、そして、同窓生同士の繋がりを保つものとして会員名簿の管理(3年毎の発行)を行っております。また、これら同窓会活動の検討のため、現在13名の同窓生で構成される同窓会理事会を年3回開催しております。今年度の新たな取組としては、オープンキャンパスへの出席でした。在学生との懇談コーナーに、新たに「卒業生との懇談」のテーブルを設けていただき、参加された高校生やその親御さんから看護職として働くことの憧れや期待、進路や卒業後の生活についての不

〈創立年:1997年 会員数:約2,000名〉

安などを伺うことができました。一同窓生としてこれまで経験したことが看護職をめざす高校生たちに少しでも役立ててもらえたらと考え取り組みました。

今後、福祉会としては、大学及び他学部の同窓会との連携を図りながら、改めて卒業生、そして在学生の皆さんの繋がりを保つ会をめざしていきたいと考えています。在学中は学業に、卒業後は仕事に追われ、家族や友人、同僚との繋がりがも増えていきますが、行き詰まりや悩みを感じたときに頭に浮かぶのは学業や実習をともに乗り越えてきた仲間たちのことではないでしょうか。私たち福祉会では、同窓会セミナーや各種講演会の開催、クラス会の開催助成等を通じて、皆さんが集まれるきっかけづくりを行っていきたくと考えております。同窓生同士が繋がりが、安心して集い、語り合える機会が増えること、元気な同窓生が増えることが同窓会の発展と考えております。今後ともどうぞよろしくお祈りいたします。

■ <http://www.hoku-iryu-u.ac.jp/~kango/>
 ■ kango@hoku-iryu-u.ac.jp



臨床福祉学科
同窓会会長
小畑 友希

看護福祉学部／臨床福祉学科・札幌医療福祉専門学校／介護福祉学科

かつて経験したことのない最大震度7の地震が9月6日に発生し、数ヶ月が経過しましたが、未だ地震の影響が様々なところで続いていることと思います。特に福祉分野では災害弱者となりがちな障害者や高齢者の方と日頃から関わっており、この災害多発時代、平時より地域コミュニティの形成が重要であることを再認識しました。

9月の地震直後に予定されていた、看護福祉学部学会第15回学術学会(同窓会セミナーII)は中止となりましたが、9月24日には、当同窓会介護福祉部会で初となるセミナーを開催することができました。テーマは「介護福祉職の就業環境を考える～働きやすさ・離職防止の取り組み～」と題しシンポジウム形式で行いました。4施設の魅力ある職場づくりは他分野にも活かせる貴重な内容でした。また、昨年度に引き続き、10月に第2回地方同窓会を北見市で行いました。今回は長谷川聡先生にご参加いただき、3人の若手ソーシャ

〈創立年:2000年 会員数:約2,000名〉

ルワーカーと地元のベテランソーシャルワーカーと親睦を深めました。詳しくは同窓会ホームページをぜひご覧ください。リレーエッセイのコーナーでは懐かしい同窓生の近況が紹介されています。

福祉の担い手はこれからの超少子高齢社会を支えるには不可欠です。大変ではあるもののやりがいのある仕事として多くの同窓生が奮闘し活躍しています。そして、来年はいよいよ福祉・介護同窓会が設立して節目の20周年を迎えます。大学の発展や同窓生の力になれるように微力ながら力を注いでいければと思います。今後とも皆様のご指導ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

■ fukudo@hoku-iryu-u.ac.jp



臨床心理学科
同窓会会長
上河邊 力

心理科学部／臨床心理学科

当同窓会では例年、同窓会セミナーの開催や会報誌の発行を行ってまいりました。そのうち中心的な活動は同窓会セミナーの開催となっており、本年度も2回を盛況のうちに終えることができました。第1回はスポーツ心理学がテーマでした。アスリートがプレッシャーと闘う術を身につけたら最高のパフォーマンスを発揮できる状態に自分を持っていったりする方法は、不安や落ち込みに悩む方々の支援に役立つ視点でした。第2回は言語教育がテーマでした。言葉の壁をひとつの障がいと捉えた時に、言葉の違いに苦しむ方々に対する支援は心や身に障がいを持つ方々に対する支援と通ずるものがありました。同窓会セミナーは、専門家のみならず学生や一般の方々にも興味を持っていただけるようなテーマになるよう工夫をしております。どなたでも無料でご参加いただけますので、同窓会の活動を身近に

〈創立年:2006年 会員数:約550名〉

感じる機会として今後たくさんの方々にお願いいただければ嬉しく思います。

今年度は心理職初級国家資格、公認心理師試験の第1回を終えた年でもございました。当同窓会の中からも多くの公認心理師が誕生することになります。同窓会として、公認心理師の有資格者や受験生への支援体制を一層整えていく予定です。また、在学生の皆様方を対象とする準会員制度がスタートしておりますので、在学生の皆さんにも益となる活動を増し加えていきます。これからも当同窓会は、時代や環境の変化に合わせた同窓会運営を行って参る所存ですので、変わらぬご支援を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

■ <http://www.hoku-iryu-u.ac.jp/~p.dousou/> ■ shinri-dousoukai@hotmail.co.jp



理学療法学科
同窓会会長
武田 智洋

リハビリテーション科学部／理学療法学科

理学療法学科が開設されてから6年、当学科の第1期生は社会人3年目を迎えるようになっています。同時に当同窓会も3年目を迎えます。変わらずご指導いただいている泉唯史学部長、同窓会顧問の高橋尚明教授、また、設立から運営まであの里ST会の先生方には多大なご支援ご協力をいただいております。改めて御礼申し上げます。今年は当学科から第3期生が卒業します。「北海道医療大学」からまた新たに「理学療法士」が誕生することを嬉しく思います。これまでの卒業生は北海道内のみならず、全国各地の医療機関や福祉施設等で幅広く活躍しています。これは非常に心強いことです。第3期生の皆さん、初めての仕事で慣れないことや悩むことが多くあるかと思いますが、そのような時は近くにいる卒業生を頼りにしてみてください。まだ、本学出身の先輩は数が少ないですが、きっと後輩

〈創立年:2017年 会員数:約130名〉

の力になってくれるはず。同窓会としても全面的にサポートできるような環境や場を作りたいと思います。また、卒業教育の一環として、当学科教授を招いての同窓生向けセミナーを今年も企画しています。知識・経験が豊富な先生による講演、学生時代お世話になっていた先生にだからこそできる相談や質問など、一専門家として成長できるきっかけとなればと思います。今後も後援会の皆様をはじめ、各学部同窓会の先生方にご指導いただきながら、本学の発展、同窓生の更なる活躍の一助となるべく活動して参りたいと思います。

■ <http://iryoudaibt.web.fc2.com/> ■ iryoudaibt@gmail.com



作業療法学科
同窓会会長
田丸 仁啓

リハビリテーション科学部／作業療法学科

〈創立年:2017年 会員数:約80名〉

作業療法学科同窓会は設立2年目となりましたが、まだまだ手探りの状態が続いており、昨年度同様にあいの里ST会の石黒会長をはじめ各先生方には多大なるご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。今年度は第2期卒業生の入会、総会の開催、毎月のあいの里ST会・理学療法学科同窓会との合同役員会の出席を主な活動として実施しました。また、2度の会報発行を通じて会員への現状報告を行いました。

現在、約80名で活動していますが、新入会員は毎年40名とまだまだ少ない会員数の期間が続きます。少人数という特徴を活かして密に連携を取りながら、当会が同窓生、在学教員、在学生の繋がる場としてあり続け、発展していくことを願っています。

今年度は、3月9日に札幌サテライトキャンパスで札幌すがた医院の岩永輝明先生を講師にお招きし、第1回作業療法学科同窓会セミナーを開催します。テーマは「医療と介護の連携～新人OTに知っておいて欲しいこと～」ということで、1、2年目の作業療法士である私たちに向けてお話いただけます。また、来年度においても積極的にセミナーを開催し、同窓会としての活動を活性化していきたいと考えております。最後に後援会の皆様、各同窓会役員の皆様のご理解、ご協力の下に、当会の運営が成り立っていますことに深く御礼申し上げます。

■ hokuriyodai.ot@gmail.com



言語聴覚療法学科
同窓会会長
石黒 恵美子

心理科学部／言語聴覚療法学科・ 札幌医療福祉専門学校／言語聴覚療法学科・言語聴覚療法専攻学科

〈創立年:1994年 会員数:約1,149名〉

当会は札幌医療福祉専門学校の言語聴覚療法学科の第1期卒業生により設立されました。講演会の企画・運営と年に2回の会報の発行を通して在学・卒業生の皆様への情報提供を中心に活動しております。今年度は、6月30日に総会と言語聴覚療法学科同窓会セミナーを開催しました。本学助教の飯泉智子先生を講師にお招きし「摂食嚥下機能から治療について考える一治療的および代償的アプローチについて」をテーマに、臨床場面に生かせる基礎から最新の知見まで貴重なお話をうかがいました。現在は3月9日の第12弾コラボ☆講演会「摂食嚥下障害の評価と訓練の

実際」、6月の同窓会セミナーの開催に向け準備を進めております。ぜひ多くの皆様にご参加いただきたいと存じます。最後に、この場をお借りし後援会の皆様、内外の先生方のご理解・ご協力を賜り、滞りなく当会の運営を行っておりますことに、深く御礼申し上げます。今後も同窓会活動を通じて皆様のお役に立てるよう、役員一同努力して参ります。

■ st-kai@hoku-iryu-u.ac.jp

北海道医療大学同窓会支部等連絡先

■薬学部

支部名	支部長(期)	連絡先
札幌支部	多田 正人(4)	☎011-812-2311
道北支部	沼野 達行(10)	☎0166-32-8181
十勝支部	石原 敦(3)	☎0155-28-3344
道南支部	吉田 元(12)	☎0138-27-7727
釧根支部	羽田野 貴志(11)	☎0154-32-1337
オホーツク支部	新井 俊(10)	☎0157-31-3310
日胆支部	山田 達生(2)	☎0142-76-5258
青森支部	三上 章(1)	☎017-729-0330
栃木支部	橋本 秀雄(3)	☎0285-54-5080
茨城支部	西野 郁郎(1)	☎0293-42-0239
北越支部	本間 信哉(3)	☎0254-26-7676
神奈川支部	川田 哲(3)	☎045-742-2301
東海支部	高尾 信彦(2)	☎053-451-0821
関西支部	山口 和俊(9)	☎0721-28-6261
中四国支部	勝原 聡(3)	☎082-291-2104
九州支部	山田 昌人(3)	☎0965-52-5750
沖縄支部	村田 成夫(4)	☎098-956-1093

■歯学部

支部名	支部長(期)	連絡先
北海道支部連合会	佐藤 明理(4)	医療法人社団明雄会そのま歯科 ☎011-387-8811
青森支部	佐藤 孝治(2)	佐藤歯科医院 ☎0172-36-0412
秋田支部	竹内 亨(7)	竹内歯科医院 ☎0182-22-2001
岩手支部	高野 玄(18)	高野歯科クリニック ☎0197-23-2488
宮城支部	郷家 道彦(10)	郷家第二歯科医院 ☎022-223-3306
山形支部	芳賀 俊和(5)	芳賀歯科医院 ☎0238-84-8107
福島支部	外島 昭夫(7)	ホワイト歯科医院 ☎024-875-3232
茨城支部	秦 博文(2)	社会医療法人愛宣会ひたち医療センター歯科 ☎0294-37-0713
栃木支部	松井 章(2)	松井歯科医院 ☎028-656-4618
群馬支部	篠崎 広治(1)	しのぎ歯科医院 ☎0276-48-0118
埼玉支部	堅木 浩樹(5)	ヒロデンタルクリニック ☎049-232-4432
千葉支部	寺山 功(4)	葉山歯科医院 ☎0471-64-6480
東京都支部	蛸名 勝之(5)	エビナ歯科医院 ☎03-3200-4818

支部名	支部長(期)	連絡先
神奈川支部	阿部 智彦(2)	阿部歯科医院 ☎045-953-7676
山梨支部	安田 伸一(13)	やすだデンタルクリニック ☎055-243-8461
長野支部	小池 文一(2)	小池歯科医院 ☎026-224-1482
新潟支部	山下 克弥(9)	わかば歯科医院 ☎0258-83-1010
富山支部	藤川 晃(5)	藤川歯科医院 ☎0764-83-2231
石川支部	久保 伸一郎(2)	粟津歯科医院 ☎0761-44-4852
愛知支部	木村 英雄(1)	こめの歯科医院 ☎052-451-1182
京都支部	橋本 昌美(6)	こがはしもと歯科医院 ☎075-935-8148
大阪支部	西 一幸(1)	西歯科医院 ☎06-6793-7500
広島支部	神原 滋(6)	明王台クリニック ☎084-952-2281
四国支部	谷本 良司(3)	医療法人谷本歯科医院 ☎0883-42-2069
九州支部	清川 宗克(3)	清川歯科・口腔外科クリニック ☎092-822-8805
沖縄支部	玉城 均(1)	ながた歯科医院 ☎098-854-1182

■看護福祉学部

☎0133-23-1211

- 看護学科(内線3641)担当:明野(実践基礎看護学講座)
- 臨床福祉学科(内線3708)担当:池森(介護福祉学講座)

■心理科学部・リハビリテーション科学部

☎0133-23-1211

(学務部 心理科学課・リハビリテーション科学課)

- 臨床心理学科 ○作業療法学科
- 理学療法学科 ○言語聴覚療法学科



歯学部
同窓会会長
梶 美奈子

歯学部附属歯科衛生士専門学校

〈創立年:1991年 正会員数:約1,208名、準会員:32名〉

本会の目的は、1.本校で学んだ高い理念と教養を保つ。2.自主協調の精神に基づき広く社会に貢献する。3.本校の発展に寄与し、併せて学術研究の向上に努める。と会則に記載されています。1991年の発足以降、前述の目的に沿って、あるいは、目的自体を目標にして運営を行ってまいりました。会員数が1,000名を超え、たくさんの卒業生が臨床、教育、公的機関などあらゆる場で活躍しております。たくさんの同窓生と学会や講習会でお会いして皆様が高い意識を持って日々患者さんやクライアントに接していることがわかります。また、国内外の学会等で表彰を受けている同窓生の噂もちらほらと耳にします。同じ歯科衛生士として、そして、同窓生として大変嬉しく思います。同窓生たちは、本校で学んだという基盤を武器に各部門で活躍されているのだと思います。そんな同窓生たちに恥じぬように、同窓会はしっかりと歩みを進め、学校と連携して新入生宿泊オリエンテーションへの協力や在校生に何が必要かなど、情報交換を行って支援をさせていただいております。

同窓会の行事はさまざまですが、年に2回講演会を行っております。一つは、同窓会独自で行うセミナーで毎年役員が講師の選択に頭を悩ませておりますが、歯科に限らず、コミュニケーションに関する事、メンタルトレーニングに関する事を講演いただくなど趣向を凝らし、在校生や一般の方でも多くの方々にご参加いただいております。もう一つは、他の学部と一緒に連携してコラボ講演会を行い、口腔から全身の健康、食べることなどについて学びます。同窓会のあり方として、会員のみならず在校生もサポートしていかなくてはなりません。会自体が学校と連携し、ともに成長して行くことで会員、在校生にとって意味のある会となるように努力してまいります。

■ http://www.hoku-iryu-u.ac.jp/~katatakuri/
■ okahashi@hoku-iryu-u.ac.jp

歯学部附属歯科衛生士専門学校同窓会支部連絡先

北海道医療大学歯学部附属歯科衛生士専門学校 ☎0133-23-1211(内線3482)担当:大山・岡橋

卒業生を対象とした各セミナー・
公開講座に関するお問い合わせ先

学術交流推進部
地域連携課

☎0133-23-1129(直通) E-mail:nice@hoku-iryu-u.ac.jp